

《第2号》2004.1.12

ひらつか防災まちづくり

ひらつか防災まちづくりの会 / 発行

代表：篠原憲一 平塚市見附町5-7-804

2004年新春のメッセージ

< 自分たちのまちは自分たちで守ろう！ >

1995年1月17日の阪神淡路大震災から今年で9年になります。皆さんは、家庭や職場で、何か地震への対策をとっておられますか。

去年は、たくさんの大地震が起きました。二度の宮城地震、十勝沖地震、そして、年末のイラン南方の大地震では、死者が4万を超えるという大きな被害をもたらしました。

安政の東海地震から149年、大正の関東大地震から80年。大地震が発生すると言われながら、また発生してしていない地域は、東海と南関東のみです。

巨大地震の東海地震、そして小田原地震など南関東直下地震は、いつ起きても不思議ありません。

地震の発生を防ぐことはできませんが、被害を軽減することはできます。

<まちを壊さない> <まちを燃やさない> <互いに助けあう>・・・防災まちづくりが決め手です。

いま、自分と家族のいのちを守るために何かが必要か？そして地域では何ができるか？市民一人ひとりが、今、わたしたちにできることは何かを考え、行動することが大切です。

ひらつか防災まちづくりの会は、昨年8月、防災に取り組むさまざまなグループが連携して設立しました。

10月には、市の市民活動ファンドから助成をいただくことになりました。防災関連では唯一つです。

11月には、国の中央防災会議により全国モデル事業(6カ所)の一つに選ばれ、「平塚地区防災まちづくりモデル事業検討委員会」が発足しました。昨年来、花水地区から始まった活発な防災まちづくり活動が評価されたものです。検討委員会には、平塚のNPO、市民活動団体、自治会、行政などから40名にご参加いただき、活発な議論を行っています。

平塚の防災まちづくりは、花水地区から富士見地区、さらにそのほかへと拡がりを見せています。

今年一年、皆さまとごいっしょに、地域ぐるみの防災を思い切り発展させていきたいと思っております。

どうぞ、よろしく願い申し上げます。

平成16年新春 ひらつか防災まちづくりの会

ひらつか防災まちづくり

平成15年10月～12月

10月

13日午前 ロの(防災まち探検) 防災を考える会

13日午後 ひらつか防災まちづくり立ち上げ集会

19日 市民活動ファンド審査会開催

11月～ 耐震補強モデル事業開始

9日午前 まち歩き (花水小PTA広報委員会・花水小防災ボランティア)

10日 桃浜町自治会の防災集会(協力:地域防災を進める会)

13日 SCN湘南ナバサ防災番組出演「地震そのとき、あなたは」
(社福)進和学園・石黒直樹氏

24日 「大地震!本当にあなたは自分と家族と財産を守れますか?」
防災を考える会議演説 (東京大学・中橋徹也氏)



11月

12月

30日 平塚地区防災まちづくりモデル事業検討委員会設立

6日 富士見地区自主防災会連絡会(協力:地域防災を進める会)

7日 花水地域8自治会防災集会(協力:防災まちづくりの会各団体)

11日 SCN湘南ナバサ番組出演「地震そのときあなたは」
(防災まちづくりの会代表・篠原憲一)

12日 おうちの安全防災ワークショップ(花水小学校PTA)

14日 防災講師養成講座(防災まちづくりの会)

30日 耐震補強モデル事業説明会(防災まちづくりの会)

11月1日～30日 SCN、防災特別番組を連日放送

「花水地区から始まる自主防災活動」

今大地震が起こったら。。。。
あなたは命を守れますか？

あの阪神淡路大震災から9年。
東海、南関東の地震が切迫しています。

阪神淡路大震災の語り部・講演のお知らせ

「備えがあれば神戸の被害は半分で済んだ・・・」

長岡照子さん(77歳)

体験者でなければ語れない事実・・・その重さに耳を傾けてください。

公開講演：日程 すべて無料

●1月24日(土) 10～12時 花水公民館

<問合せ> 花水公民館 担当:後藤 0463(31)3824

●1月25日(日) 10～12時 大磯町保健センター

<問合せ> 大磯町地域協働課 担当:飯田 0463(61)4100

●1月25日(日) 14～16時30分 ひらつか市民活動センター

<問合せ> I. L. ひらつか 担当:堀井 9時半～17時 0463(35)2710

この他、1月22日から26日まで、小学校・中学校、2自治会、3NPOでも講演を予定しています。

【講師・紹介】兵庫県西宮市在住

1995年の阪神淡路大震災で被災し、肉親を失い、自らもダンスの下敷きとなったが救出される。こんな想いをする人を少しでも少なくしたいと、「人と防災未来センター」(神戸市)で来館者に被災体験と備えの大切さを日々語り続けている。ボランティアが心の支えだと語る。

問い合わせ:0463(33)2333 ボランティアセンター・遠藤

花水地区・発災時総合訓練のお知らせ

平塚は切迫している三つの大地震の影響から、残念ながら、免れられない位置にあります。
もしも・・・この街が大地震に襲われたら・・・被害を最小限に食い止めるには？

今だからこそ、災害を想定した訓練が必要なのです。

ライフラインは？ 家族の安否は？
情報の信頼性は？ 混乱の收拾は？

日時；3月13日(土) 10時～16時 場所：花水小学校・体育室ほか